

Topics1. 鳥獣被害対策マイスター認定研修を開催します！

Topics2. 「モデル実証展示ほ」を設置してみませんか？

Topics1

鳥獣被害対策マイスター
認定研修を開催します！

鳥獣被害対策支援センターでは、被害防止対策の適切な知識の普及や現地における技術定着の役割を担う「鳥獣被害対策マイスター」認定研修を開催しています。

毎年多くの方に受講していただき、昨年度までに951名の鳥獣被害対策マイスターを認定しました。

今年度は、下記の日程で実施しますので、ぜひご参加ください！



昨年度の様子

認定者にはもちろん
鳥獣被害対策マイスターパーカーを配布中！



※デザインや色はイメージです。
今後変更となりますので、ご了承ください。

【研修Ⅰ・Ⅱ（2日間）】 ※いずれかの日程で受講

- ・5月22日（木）～23日（金）
- ・5月29日（木）～30日（金）

場所：総合農業試験場

【研修Ⅲ】 ※いずれかの日程で受講

- ・7月14日（月）
- ・7月15日（火）

場所：中部農業改良普及センター

Topics2

募集中！

モデル実証展示ほ

鳥獣被害対策の推進には、身近な地域において成功事例を作り、周辺地域へ波及させることが重要です。

そこで、鳥獣被害対策支援センターでは、各地域鳥獣被害対策特命チームと連携して被害防止技術のモデルとなる実証展示ほの設置に取り組んでいます。

地域で問題となっている鳥獣被害はありませんか。展示ほを設置した地域からは、「対策を行ったことで被害が減った」「取り組んで良かった」などのご意見をいただいています。

モデル事例の創出に向けて一緒に取り組んでみませんか？

一展示ほの事例一

▼被害防止施設の実証展示

被害が発生しているほ場、林内ほだ場等における防護柵等の設置による実証展示。



飼料作物のイノシシ対策

▼侵入経路の特定

効果的な防護柵の設置を行うため、センサーカメラを設置して野生動物の侵入経路を特定。

▼地域一体となった対策の実証展示

集落全体での追い払い活動や潜み場の解消に取り組む。

被害対策に関する問合せ
西臼杵支庁及び各農林振興局
各市町村・各農協・各森林組合 等

農業革新支援専門員
弓削 有子

会計年度任用職員
益田 真由美

4年目になります。鳥獣被害でお困りの際は、お気軽にご相談ください。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

5年目になります。鳥獣被害対策の難しさを日々感じます。誰でも取り組める被害対策を勉強していきたいと思っています。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4月からセンター長となりました黒木です。少数精鋭の鳥獣センターですが、地域特命チームと連携しながら、対策の気運を高めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

令和7年度
鳥獣センター体制

専門技術センター内に
引っ越しました！

センター長
黒木 修一

主任技師
堤 恵里奈

☆鳥獣被害対策地域特命チームだより☆

児湯地域

西米良村では、ジビエカー及び保冷車を活用したジビエ広域搬入実証事業に取り組んでいます。令和7年1月14日から3月13日まで実施しており、向陵の丘（西都市南方）と内之野農村広場（西都市三納）で、狩猟者からのジビエ搬入を受け付けています。

搬入されたジビエは、ジビエカーの内部で剥皮・内臓摘出処理をした後、冷蔵保管されて西米良村ジビエ処理加工施設まで持ち込まれます。

素早く処理を行うことが、衛生的かつ高品質なジビエを実現するポイントです。ジビエカーが現地まで移動することによって、狩猟者の止め刺しから搬入までにかかる時間を短縮することができ、遠隔地からも搬入を受け付けることができるようになります。これまで、同施設への搬入には「止め刺し後2時間以内」という基準があり、村外からのジビエ搬入は、西都市の一部地域にとどまっておりました。活用率の向上が課題となっています。

ここまでジビエカーを使用してきた中で発見した課題としては、①活動場所の選定、②わなによる捕獲の不確実性の2点が挙げられます。活動場所の周辺住民からの理解を得ることに加えて、移動経

路の途中に通行の妨げとなる障害物がないか注意する必要があります。わなによる捕獲では狙った日に捕獲することが難しいため、ジビエカーが現地で待機していても搬入がないこともあります。今後も今年度実証事業で得た知見を活かしながら、ジビエカーの活用を推進することでジビエの活用率の向上が期待されます。



西米良村で活用中のジビエカー



ジビエカーでの解体の様子

南那珂地域

本地域では、昨年度から串間市みのさき地区を重点対象地域として、鳥獣被害防止対策の取り組みを実施してきました。みのさき地区では、近年イノシシによる稲作やトウモロコシ等の被害が増加しており、昨年度研修会を開催しました。

今回は、研修会で学んだことを生かし「電気柵2段張によるイノシシ侵入防止の実証」に取り組みました。

8月7日の猛暑の中、鳥獣被害対策支援センターの弓削主査を招聘して、「電気柵設置研修会」を開催し、地域住民、関係機関が参加して電気柵の設置を行いました。

設置後の調査では、稲作への被害はなく、地域住民が一定の効果を実感し、来年度の国庫事業への要望へとつながりました。また、串間市の弓田地区でも鳥獣被害が増加していることを受けて、11月8日に「鳥獣被害防止対策研修会」を実施、地域住民の意識向上と補助事業等を活用した対策の検討を促しました。

関係機関でも、県農業普及技術課からの提案で「ICTを活用した電気柵の管理」に活用できる事業の検討を行いました。

現状では鳥類の被害が多いことから、来年度に向けてレーザーを活用した侵入防止対策の実証試験を検討しています。今後も、様々な活動を通して、地域住民の意識向上と侵入防止対策が進み、被害の減少に繋がることが期待されます。



電気柵設置研修会



鳥獣被害防止対策研修会